

# みやぎの農業農村復興のあゆみ②

## 平成23年(2011年)

- 8月 26日 仙台東部地区の直轄特定災害復旧事業の施工が決定
- 8月 31日 農業用幹線排水路の災害廃棄物処理完了  
(工事件数17件 ガレキ除去延長L=73.7km)
- 9月 1日 宮城県に国, 他都道県から災害復旧支援のための農業土木技術職員が派遣される  
(派遣機関: 農林水産省, 17都道県 派遣人数: 32人)
- 上旬 平成24年度作付けに向けた除塩作業を開始  
(A = 4,100ha)
- 21日 東日本大震災の津波被害に対する農地復旧の見通しを公表
- 22日 宮城県沿岸域現地連絡調整会議において「宮城県沿岸における海岸堤防の高さ」を決定  
(22地域海岸, 新計画の堤防高 2.6m~11.8m)
- 27日 東北農政局が除塩実証試験の結果を公表
- 30日 亘理・山元地区農地海岸の2次復旧終了  
(農林水産省施工 復旧延長 L=4,600m)
- 10月 18日 「宮城県震災復興計画」議決  
今後10年間(平成32年度まで)の復興の道筋を示す
- 18日 「みやぎの農業農村復旧復興計画」策定
- 20~ 3.11東日本大震災復興支援 水土里の集い~第34回全国土地改良大会inみやぎ~開催
- 21日
- 12月 7日 宮城県土地改良事業団体連合会が被災土地改良区への支援を村井宮城県知事に要請。合わせて平成23年春に除塩を行った水田で収穫された復興米を贈呈



農地海岸の2次復旧完了(亘理町)



除塩した水田での収穫(石巻市)



水土里の集い(仙台市)

## 平成24年(2012年)

- 1月 1日 東北農政局仙台東土地改良建設事務所開所
- 31日 東日本大震災に係る災害査定終了 (28次 2,449件)
- 31日 東日本大震災復興交付金事業計画第1回申請
- 31日 東日本大震災に係る農地・農業用施設の復旧復興のロードマップを公表
- 2月 3日 宮城農業農村震災復興シンポジウム開催
- 3月 2日 復興交付金の交付可能額通知(第1回)  
(農業農村整備事業分は9市町約29.5億円)
- 4月 1日 地方自治法に基づき28都道県から59名の農業土木技術職員が派遣される(5月から63名, 10月から64名に増員)
- 5月 10日 農林水産関係被害額を公表  
農地・農業用施設等被害 545,396,810千円  
(うち津波被害額 512,069,631千円)
- 5月 11日 東松島市五味倉地区の営農再開にあたり, 河南矢本土改良区主催で「豊作・復興祈願祭」を開催



派遣職員の活躍: 災害査定



五味倉地区「豊作・復興祈願祭」(東松島市)